

HOPE^{plus}

【市立芦屋病院だより】



新任Drのご紹介

4月より新たな医師が着任しました。



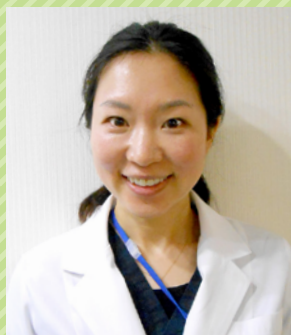
診療科
放射線科
専門分野
神経放射線、IVR

わかた
若田 ゆき



先生から一言！

普段はCTやMRIで撮影された画像の診断をしています。CTやMRIは病気発見の入り口です。患者さんの症状や疑う病気によって撮り方が変わります。ぜひ積極的に主治医にご相談ください。検査室で疑問等がありましたらお知らせください。



診療科
緩和ケア内科
専門分野
緩和ケア内科、麻酔科

いしまる さやか
石丸 紗也佳



先生から一言！

今年の2月より市立芦屋病院で勤務しています。麻酔を専門としていますが、この度緩和ケア内科に所属し、疼痛コントロール等を含めた身体的、精神的な苦痛緩和を行ってまいります。よろしくお願いいたします。



診療科
外科
専門分野
消化器外科

たけだ ゆう
竹田 佑



先生から一言！

4月より市立芦屋病院に赴任することとなりました。外科医師として手術を中心に、患者さんに寄り添った診療で地域医療の力となるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



診療科
消化器内科
専門分野
消化器内科

ふじい きょうたろう
藤井 恭太郎



先生から一言！

苦痛のない内視鏡検査と、患者さんが不安にならないように分かりやすい説明をすることを心がけています。わからないことや不安なことがあればいつでも遠慮なくお聞きください。よろしくお願いいたします。

新任Drのご紹介

4月より新たな医師が着任しました。



後期研修医 3年目

きたがわ ゆうじ

北川 裕士

先生から一言！

消化器内科専攻の後期研修医で医師5年目です。昨年度までは神戸労災病院で研修をしており、市立芦屋病院は血液内科でお世話になります。

3ヶ月と非常に短い期間ですが尽力しますのでどうぞよろしくお願いいたします。



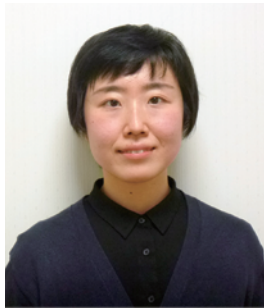
後期研修医 3年目

まつもと しおり

松本 史織

先生から一言！

4月より市立芦屋病院に赴任することとなりました。後期研修医3年目とまだまだ未熟ですが、患者さんに寄り添った医療ができるよう、一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



後期研修医 2年目

まえだ まき

前田 真嬉

先生から一言！

これまで大阪の大手前病院で診療を行ってきました。現在、内科後期研修の2年目です。

市民の皆さんが安心して治療を受けられるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。



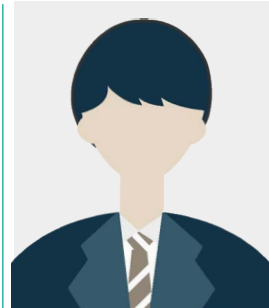
後期研修医 3年目

ふくい ゆうすけ

福井 悠介

先生から一言！

4月より市立芦屋病院に赴任することとなりました。初期研修を修了して、内科の専攻医3年目です。患者さんに寄り添う医療を心がけます。よろしくお願いいたします。



後期研修医 3年目

よこやま たいよう

横山 太陽

先生から一言！

皆さんが元気に笑顔に戻れるよう、お手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。



認定看護師のご紹介

当院では新たに1名の看護師が「認定看護師」の資格を取得しました！



認定資格
認知症看護認定看護師

専門分野
認知症看護

なす あきこ
那須 晶子

看護師から一言！

認知症の人、家族に寄り添い、その人らしく過ごすことができる看護を行なうと共に、多くの人に正しく認知症を知っていただけるよう活動してまいります。

診療科の 標榜について

令和5年4月より
「血液・腫瘍内科」の
診療科名が
「血液内科」と
「腫瘍内科」に
変更となります。



小児科のご紹介

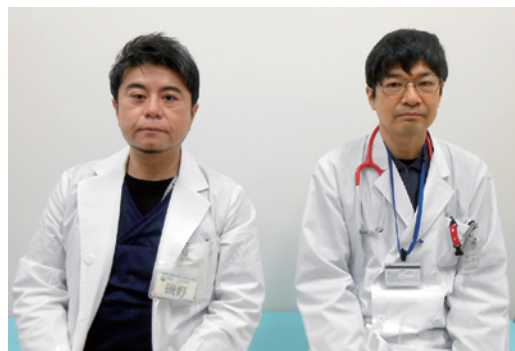
小児科 部長 **もり た 森田 たく**

当科は芦屋市内で唯一の入院可能な小児科です。スタッフも少人数ですが、特色のある外来を持って地域の患者さんの健康に貢献したいと考えています。

平日午前、火曜日及び木曜日の午後は通常の外来診察を行っていますが、午後は下記のような専門外来でご相談を受けています。



当科の専門外来(予約制)



(写真左より) 磯野医師 森田部長

① 学習支援外来

ご本人のやる気や学力の問題ではなく、能力の発達面に原因があり勉強でお困りの患者さんの支援を行なう外来です。

おもに小学生の患者さんを対象(10歳ごろまでが初診対象)とし、リハビリテーション科と共同で検査及びトレーニングを行っています。

② アレルギー外来(金曜日の午後)

アトピー性皮膚炎や食物アレルギー、気管支喘息のある患者さんに対してガイドラインを基本とし、検査や治療を行っています。患者さんの状態に応じて食物負荷試験も行っています。

③ 小児神経外来(月2回 金曜日)

けいれん等の神経疾患や発達に対して心配のある患者さんに神経専門の医師が対応し、ご相談、検査、治療を行っています。

④ 小児腎臓外来 (月曜日及び火曜日の午後)

検尿異常や夜尿症、腎疾患に対して診察、検査、治療を行っています。

⑤ 予防接種外来 (月曜日、水曜日、金曜日の午後) (インフルエンザワクチンは水曜日の午後)

各種ワクチンのご相談及び接種を行っています。



公開講座

問合せ：芦屋市立公民館 0797-35-0700

時間 14時~15時30分 場所 芦屋市民センター401号室 参加費 1回 200円

日程	内容	講師
4月8日(土)	出張！糖尿病教室	糖尿病チーム
5月13日(土)	病状説明について	市立芦屋病院 緩和ケア内科 松田 良信 医師
6月10日(土)	高齢者骨折 種類・治療とその後の生活	市立芦屋病院 整形外科 荒木 信人 医師 岡野 万里子 看護師
7月8日(土)	食道・胃の手術と手術を支える栄養の力	市立芦屋病院 外科 野呂 浩史 医師
8月5日(土)	心の健康について	市立芦屋病院 公認心理師・臨床心理士 菅野 絵理子

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる可能性があります。市立芦屋病院ホームページをご覧ください。上記の芦屋市立公民館へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

市立芦屋病院 無料Wi-Fiサービス開始



令和4年4月1日より、当院を利用される方の利便性向上のため、全棟において**無料Wi-Fiサービス**をご利用いただけます。詳しくは病院ホームページまたは院内掲示にてご確認ください。

当院ホームページから連携医療機関のホームページへアクセスができます!!



パソコン、携帯電話
タブレットなどから
ご利用ください

QRコードは
こちらです



【連携医療機関URLホームページ】
<http://www.ashiya-hosp.com/gairai/iryoukikan.html>

ねっと版糖尿病教室のお知らせ

閲覧自由

現在集合型糖尿病教室開催は中止しております。

そこで、糖尿病療養について

【ねっと版糖尿病教室】として情報発信をしております。

www.ashiya-hosp.com/kyoushitsu/tounyou.html



QRコードは
こちらです

事業管理者のつぶやき

市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

古 刹

週末の映画館のレイトショーで、肩の凝らない作品を鑑賞するのは至福のひとつです。ポップコーンとドリンクが加われば、もう言うことはありません。東映創立70周年記念映画「レジェンド&バタフライ(The LEGEND & BUTTERFLY)」はバタくさいタイトルとはうらはらに、戦国武将・織田信長の半生を描いた時代劇でした。その中身はといえば、木村拓哉演ずる信長と綾瀬はるかが熟演する濃姫とのラブストーリーです。尾張の信長と政略結婚で結ばれた美濃の斎藤道三の娘である濃姫は文武両道に勝れ、うつけ者と呼ばれた信長をリードして天下取りに向かわせるという設定です。尾張を美濃国に併合しようという目的で愛のない結婚をした濃姫でしたが、二人はやがて強い絆で結ばれて行きます。その過程で桶狭間の戦い、岐阜城攻め、姉川の戦いなど数々の合戦、安土城の築城、比叡山延暦寺の焼き討ちなど史実に残るエピソードを挟んで、クライマックスの本能寺の変(1582年6月)に進みます。タイトルの「レジェンド」はいうまでもなく織田信長、「バタフライ」は「帰蝶」の呼び名を持つ正室・濃姫を意味します。

明智光秀の謀反により、滞在中の本能寺に火を放って自害した信長の遺体は確認できなかったといえます。4ヶ月後の同年10月には羽柴(豊臣)秀吉の手で、京都大徳寺で盛大な葬儀が行われ、塔頭・総見院が建立され、信長の菩提寺となりました。大徳寺は1325年に創立された禅宗・臨済宗の寺院で、大徳寺派の大本山として、現在境内にはさきの総見院をはじめ24ヶ寺の塔頭を有しています。戦国武将を弔う塔頭も多く、織田信長を筆頭に前田利家など加賀前田家、三好長慶、石田三成、織田信秀、細川忠興・ガラシャなどの菩提寺が含まれます。大部分の塔頭は参詣を受け付けておらず、大徳寺本坊もまた一般には非公開とされています。

そのような塔頭のひとつ聚光院で、国宝障壁画が特別公開されているとのことで、さっそく拝観を予約しました。聚光院は三好長慶の菩提を弔うために創建された寺院ですが、千利休の墓所でもあり、茶道の千家歴代の墓がおかれています。拝観で最初に案内される本堂の庭園「百積庭



(ひやくせきのにわ)」は利休による作庭と言われ、小さいながらも苔生した庭の奥に石組みが置かれ、庭の端には沙羅の木が植えられています。対峙する本堂(方丈)には狩野派の代表的画人の狩野永徳(1543年～1590年)とその父松栄の手による障壁画46面が描かれています。すべての障壁画が国宝とのことで、ふだんは京都国立博物館に寄託され、この度5年半ぶりの里帰り公開です。描かれてから5世紀近く経たぬ絵は歴史を感じさせる趣はありますが、永徳の細かい筆遣い、松栄に比して力強く若さを感じる様子は長い年月を経た今も変わりません。永徳の描いた本堂の「花鳥図」に比べ、父の松栄の描く衣鉢の間「竹虎遊猿図」などはユーモラスで、余裕を持った筆致に老練さを感じました。親子合作とは言え、主たる見せ場を息子に描かせているのは、わが子の芸術性を認め尊敬していたと推察するのは私のような凡人の考えでしょうか。

2013年に落慶した聚光院書院の襖絵は、日本画家・千住博の作品で、数ある中から「滝」をテーマにした大作が公開されていました。当たり前のことですが、狩野派の障壁とは対照的に鮮やかな群青色から真っ白な滝のほとばしりが広い書院に展開する様子は、それはそれで圧巻でした。聚光院の二つの茶室「閑隠席」「栴床席」のうち前者はわずかに畳と小ぶりで、しかも光が極端に制限されていて、これが利休のいう茶の湯のワビ・サビかと愚考した次第です。歴史ある京の寺院は日本人の心を揺さぶります。

(2023.4.1)

事業管理者のつぶやきについてはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

市立芦屋病院 ご案内



※ 病院ネットワークバスもご利用ください 無料

.....交通案内.....

JR 芦屋駅、

阪急芦屋川駅から

タクシー
約7分バス
約25分徒歩
約30分

市立芦屋病院の理念

病院理念

あい(愛)・しあわせ(幸福)・やさしさ(優しさ)

基本理念

芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します

日本医療機能評価機構 認定施設(3rd G: Ver. 2.0 一般病院2)

市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1

TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822

ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>